

# 杉本笹野遺跡発掘調査事業 調査成果説明資料

令和 6 年 8 月 31 日  
鯖江市教育委員会文化課

所在地:鯖江市杉本町地係  
調査原因:民間開発行為  
調査期間:令和 6 年 8 月 9 日~9 月 4 日  
調査面積:約 100 m<sup>2</sup>

## 1 はじめに

対象地は、鯖江市内を南北に伸びる鯖江台地の西側縁辺部に位置しており、平成 6 年に福井県埋蔵文化財調査センターが「県道吉谷・朝日(県道 185 号)線改良工事」に伴って実施した発掘調査地から北西へ 150m の場所に位置します。

福井県による調査では、古墳時代後期(6 世紀頃)を中心とした集落跡が確認されましたが、今回の発掘調査では主に平安時代前期(9 世紀頃)の遺物を伴う遺構が発見されています。ここでは、平安時代の所産と考えられる遺構や遺物を中心にご紹介します。

## 2 調査成果

### (遺構編)

#### 建物跡とみられる柱穴列(平安時代前期)

調査区の中央部から調査区西側に向かって、8 尺(1 尺=約 30 cm、約 240 cm)ごとに 3 基の柱穴が並びます。これらの柱穴列は東西の正方位にのっており、当地に方位を意識した掘立柱建物が構築されていたことが考えられます。一方、今回の調査では、これらに対応する南北軸の柱穴列は確認できなかったことから、それらは後世の遺構によって破壊されたか、検出された東西軸の柱穴列が建物に伴うものではなく柱を建てる別の施設であった可能性も考えられます。

#### 井戸(平安時代以降)

調査区南西側に位置する井戸からは、主に平安時代の所産と考えられる遺物が出土しています。前述のとおり、調査地は鯖江台地上に位置するため、井戸を構築するためには相当の掘削深度が必要であると考えられます。現時点では、井戸の最下層を確認するに至っておりませんが、すでに 1.5m 以上の深さまで掘込が行われていることが確認できています。

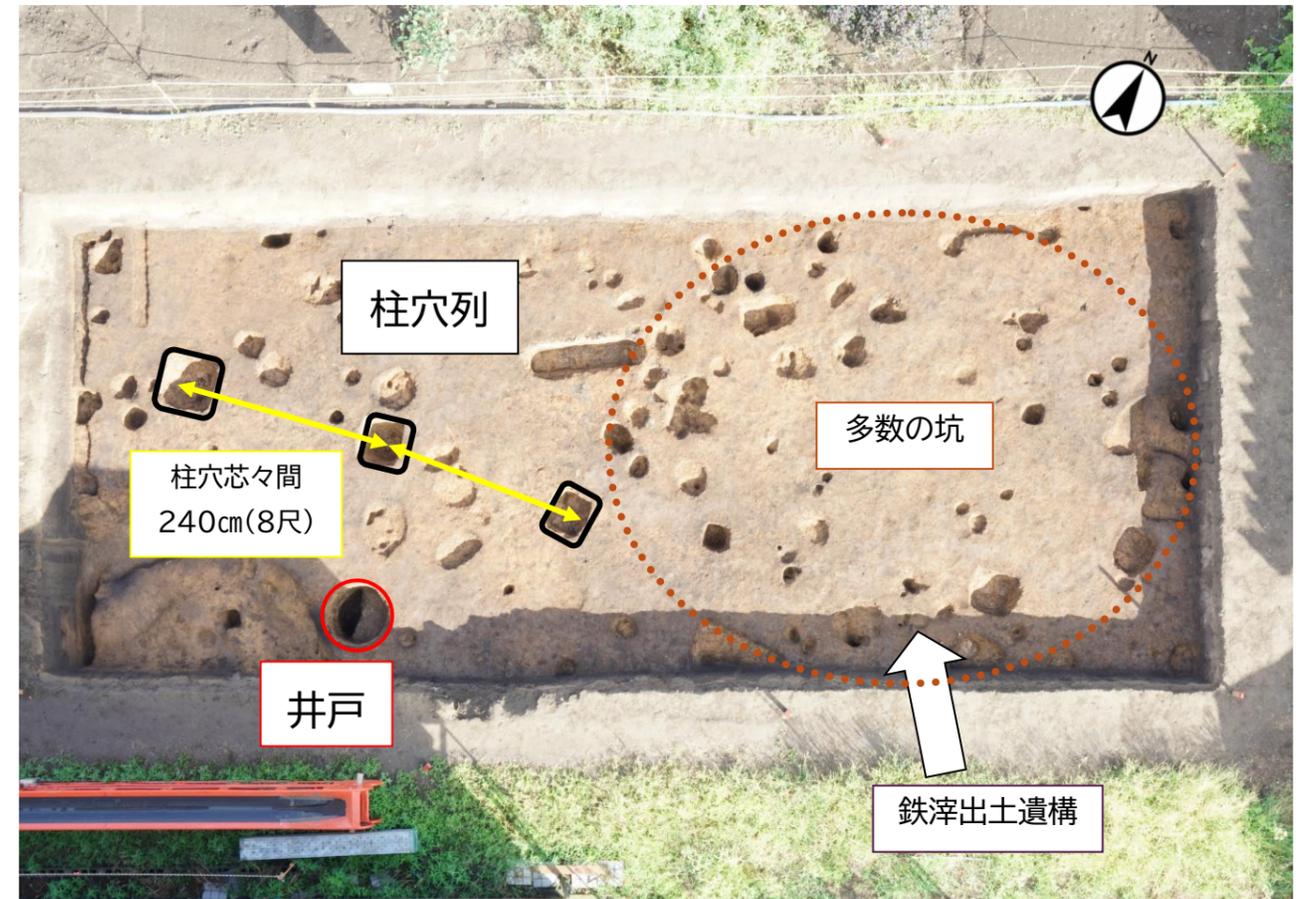


図 1 調査区全体図

### (遺物編)

#### 須恵器

本調査で最も多く出土している遺物が「須恵器」と呼ばれる土器です。窯を用いて高温で焼成され、非常に硬質な状態に仕上げられたもので、古墳時代から平安時代にかけて広く用いられていました。越前でも多くの窯が分布しており、当遺跡出土の資料もそれらの窯で焼かれ、運ばれたものであると考えられます。

また、今回の調査では杯蓋と呼ばれる器種が多く出土しており、遺跡の年代推定に活用できました。これらは一般の集落跡から出土するものと変わらない生活雑器とみられます。

#### てっさい 鉄滓

トレンチ西部のピット状遺構からは、「鉄滓」という鉄を精製する際に生まれる不純物が出土しています。鉄滓は製鉄行為に付随する産物のため、本来は製鉄遺跡で出土するものです。今回の調

査では製鉄のための炉跡などは確認されておらず、共伴する遺物もないため詳細は不明ですが、近傍地で製鉄が行われていたのかもしれない。

県内の製鉄に関する遺構や遺物については、あわら市細呂木遺跡出土例が知られていますが、全体の総数としてはそこまで多くありません。

### 3 まとめ

当地では、かつての福井県による調査成果から古墳時代の集落が展開すると考えられてきました。しかし、今回の調査によって、平安時代の集落も存在していたことが明らかとなり、広い時代を通してこの周辺に集落が形成されていたことが示唆されます。西方のほど近くに生活用水や水運に便利な日野川が流れつつも、水害の心配の少ない微高地を選択して集落を形成するねらいがあったのかもしれない。

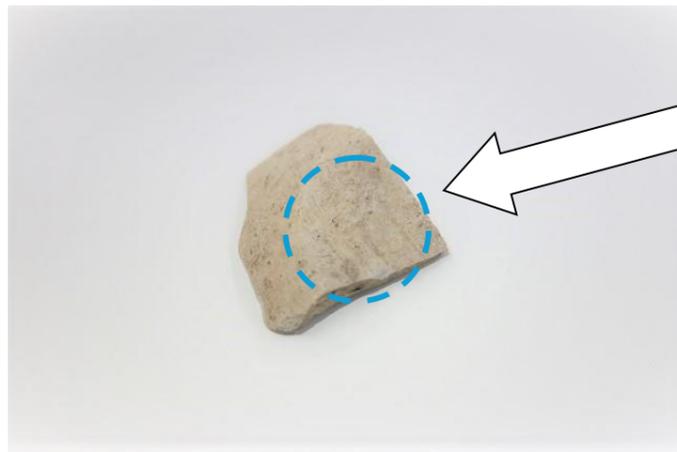


図 2 墨書のような痕跡がある土器

かすかに黒く筋のようなものが見え、墨書痕の可能性がります

一部に自然釉がかからない箇所があり、窯焼きの際に重ねて焼いたことがわかります



図 3 須恵器(坏蓋)



図 4 重ね焼きの痕跡がある須恵器(坏蓋)

時代	おもなできごと
8世紀	◆794 (延暦13) 平安京に都をうつす
9世紀	◆805 (延暦24) 最澄、天台宗をひらく ◆806 (大同元) 空海、真言宗をひらく
10世紀	◆935 (承平5) 平将門が反乱を起こす ◆939 (天慶2) 藤原純友、瀬戸内海で反乱を起こす ◆このころ、「枕草子」「源氏物語」ができる
11世紀	◆1017 (寛仁元) 藤原頼通摂政に、藤原道長太政大臣になる ◆1053 (天喜元) 藤原頼通、平等院鳳凰堂を建てる
12世紀	◆1156 (保元元) 保元の乱がおこる ◆1159 (平治元) 平治の乱がおこる ◆1167 (仁安2) 平清盛、太政大臣になる ◆1180 (治承4) 以仁王の旨。源頼朝、源義仲兵をあげる ◆1185 (文治元) 平家滅亡する

図 5 平安時代のできごと (大塚初ほか 1999 より)

今回の調査で確認された遺構や遺物の  
主な年代(9世紀)



図 6 出土した鉄滓

引用・参考文献

越前町教育委員会 2006『越前町織田史(古代・中世編)』

福井県教育庁埋蔵文化財調査センター1990『鉢伏 2・3 号窯跡灰原発掘調査概報(福井県教育庁埋蔵文化財調査センター所報 3)』

福井県教育庁埋蔵文化財調査センター1994『鎌坂遺跡(福井県埋蔵文化財調査報告 23)』

福井県教育庁埋蔵文化財調査センター1995『舟場窯跡(福井県埋蔵文化財調査報告 25)』

大塚初重、石井進 1999『21世紀こども百科歴史館』

鯖江市教育委員会 文化課

〒916-0024

福井県鯖江市長泉寺町 1 丁目 9-20(まなべの館内)

TEL:0778-51-5999

FAX:0778-54-7123

MAIL:SC-bunka@city.sabae.lg.jp